

防災関係防研修会・シンポジウムの開催状況等

① 研修会・シンポジウム・サミット等の開催

- ◆ シンポジウム（旧豊岡市主催）

日時、場所	平成 17 年 3 月 17 日(土) 豊岡公民館
講師等	日本大学助教授 中森広道氏 講演・パネルディスカッション
参加者	250 名

- ◆ 地域リーダー研修

日時、場所	平成 17 年 7 月 9 日(土) 日高農村環境改善センター 市民プラザ
講師	神戸市民防災研究所長 井上哲雄氏、中貝市長
参加者	市内 358 地区中、212 地区 280 名出席

- ◆ 職員研修

日時、場所	平成 17 年 7 月 13 日(水)・14 日(木) じばさん 市立図書館
講師	神戸大学教授 沖村 孝氏、神戸大学助手 鳥居宣之氏、 消防科学総合センター 日野宗門氏、中貝市長
参加者	職員 742 名出席 課長級以上対象の図上訓練には 96 名出席

- ◆ 民生委員研修

日時、場所	平成 17 年 7 月 21 日(木) じばさん
講師	関西大学教授 松原一郎氏 中貝市長
参加者	215 名中 177 名出席

- ◆ 消防団員研修

日時、場所	平成 17 年 8 月 28 日(木) じばさん
講師	消防庁防災課災害対策官 田辺康彦氏
参加者	150 名出席

- ◆ 水害サミット（豊岡市他 3 市が発起人）

日時、場所	平成 17 年 9 月 27 日 (火) 砂防会館（東京）
参加者	激甚災害被災 16 市町長

② 出前講座等の開催

日 時	場 所	申請者	人 数	概況（特記事項）
5月14日(土) 14時～15時	円山川公苑	龍野小学校	50名	水害の怖さ、普段の心がけを説明した。
7月11日(月) 10時～11時30分	出石児童館	弘道地区公民館	20名	子育て世代のお母さんを中心に聴講された。
7月21日(木) 20時～21時	久田谷区会館	久田谷区	30名	ビデオ学習、洪水ハザードマップ、水防についての講義を実施した。
7月26日(火) 11時～12時30分	梶原会館	梶原老人会	20名	昨年の台風23号の被害に遭われた方が多く、特に浸水対策、避難所、情報伝達に対するの意見が寄せられた。
7月28日(木) 19時30分～21時	国府テラス区内	国府テラス区	20名	ビデオ学習、洪水ハザードマップ、水防についての講義を実施した。
7月31日(日) 20時～22時	田ノ口区内	田ノ口区	11名	ビデオ学習、洪水ハザードマップ、水防についての講義を実施した。
8月5日(金) 19時30分～21時	岩中区内	岩中区	50名	ビデオ学習、洪水ハザードマップ、水防についての講義を実施した。
8月6日(土) 20時～21時30分	出石総合支所	弘道地区公民館	51名	昨年の被災経験から関心も高く、近年の異常気象による不安や頻発する地震の不安から真剣に聞いていただいた。
8月24日(水) 14時～15時30分	竹野南地区公民館	竹野南愛育班	9名	災害時の心構え、行政の対応、自主防災組織の必要性、台風23号反省点と課題等について説明した。
8月25日(木) 19時30分～21時	津居山公民館	津居山区	80名	水害経験と講座受講をきっかけとして、区では委員会を立ち上げて体制づくりとマニュアルづくりに入るとのことであった。
8月30日(火) 19時30分～21時	名色区内	名色区	30名	ビデオ学習、洪水ハザードマップ、水防についての講義を実施した。
9月8日(木) 9時30分～11時30分	国府地区公民館	国府地区公民館ふれあい部	6名	洪水ハザードマップ、最近の災害の特徴などについて意見を交換した。
10月2日(日) 9時～10時	天理教豊岡大教会	花園区	80名	災害に対する備えとして避難及びかけのタイミングや方法、避難訓練が行われた。
計 13回			457名	

③ 防災関係研修会、シンポジウム等への講師等出席（市長関係分）

* 今後の予定含む

日程	内容	主催	場所	対象者	備考
11/10 (水)	参議院災害対策特別委員会「災害対策樹立に関する調査（台風23号等による風水害対策に関する件）」	参議院	東京	特別委員会委員・政府参考人等 約40名	
11/16 (水)	兵庫県自治研修所講話	兵庫県自治研修所	神戸	県下市町管理職職員 約40名	
12/9 (木)	国連「水と衛生に関する諮問委員会」	同委員会	東京	同委員会委員12名・関係者	
12/18 (土)	兵庫県立大学自然・科学研究所公開セミナー「台風23号の水害をふりかえる」	兵庫県立大学	市内	研究者・一般等 約100名	
1/19 (水)	洪水に対する住民啓発手段に関するシンポジウム	国土交通省国土技術政策総合研究所	神戸	行政防災担当者・一般等 約150名	国連防災世界会議の一環
1/19 (水)	国連環境計画（UNEP）セッション「環境マネジメントと減災」	国際連合	神戸	海外からの研究者等 約100名	国連防災世界会議の一環
2/13 (日)	震災シンポジウム2005「災害報道は進化したか」	新聞労連近畿地方連合会ほか	神戸	報道関係者・一般 約200名	
2/27 (日)	豊岡市消防団第1・第2ブロック合同研修会	豊岡市消防団	市内	消防団員 約80名	
3/18 (金)	豊岡市消防団推進委員会・第4ブロック班長研修会	豊岡市消防団	市内	消防団員 約40名	
3/19 (土)	市民による減災まちづくりシンポジウム	豊岡市	市内	一般 約100名	
6/2 (木)	全国治水大会長崎大会	全国治水期成同盟会連合会	長崎	治水関係者 約1,000名	
6/28 (火)	防災・減災フォーラム2005 in 鳥取	新日本海新聞社・全国地方新聞社連合会	鳥取	行政関係者・一般 約150名	
7/4 (月)	自治大学校講義	自治大学校	東京	全国自治体管理職職員 約100名	
7/9 (土)～ 延べ7回	防災・減災研修（地域リーダー等市民対象）	豊岡市	市内	地域リーダー・民生委員・市職員 総勢約1,200名	
8/11 (木)	防災・減災フォーラム2005 in 佐賀	佐賀新聞社・全国地方新聞社連合会	佐賀	行政関係者・一般 約150名	ビデオ出演。講演は技監代理
9/27 (火)	水害サミット	砂防会館別館	東京	激甚災害関係市町首長（全国16市町）	サミット発起人（事務局担当）
10/14 (金)	日本記者クラブ会合<予定>	日本記者クラブ	東京	日本記者クラブ会員	シリーズ「被災地から」
10/26 (水)	東北地方治水大会<予定>	全国治水期成同盟会連合会	秋田	治水関係者	
11/1 (火)	近畿河川技術研修会<予定>	日本河川協会	大阪	近畿地方自治体中堅職員等	パネルディスカッション
11/18 (金)	災害危機管理研修での講義<予定>	(財)河川情報センター	東京	自治体職員（防災担当者等）	
11/19 (土)	災害危機管理研修での講義<予定>	兵庫県広域防災センター	三木市	自治体職員（防災担当者等）	
12/7 (水)	防災シンポジウム「情報は住民を救えるのか～地域防災力の向上を目指して～」<予定>	(社)システム科学研究所	大阪	行政関係者・一般	

④ 国・県における防災関係検討会等への参画

名 称	会議の主催者	期 間	市参画者
浸水想定区域内総合調査に係る検討会	国土交通省（河川局）	H16.12～	谷川技監
初動時における被災地情報収集のあり方に関する検討会	総務省（総務副大臣）	H17.5～7	中貝市長
但馬地域防災力向上方策検討委員会	兵庫県（但馬県民局）	H 17.6 ～ 10 （予定）	杉本総務課参事
災害時における市町村と放送事業者との連携体制連絡会	兵庫県（企画管理部）	H17.7～	竹本総務課長
台風23号災害検証委員会ワーキング部会	兵庫県（企画管理部）	H 17.7 ～ 11 （予定）	杉本総務課参事
大規模災害発生時における国の被災地応急支援のあり方検討会	内閣府（防災担当）	H17.9～	菅村防災監
大規模降雨対応 水害・土砂災害対策検討委員会	国土交通省（河川局）	H 17.10 ～ 12 （予定）	中貝市長

*市長参画の検討会等の詳細は別紙

「初動時における被災地情報収集のあり方に関する検討会」への参画

1. 主 催 総務省 総務副大臣 今井 宏
2. 目 的 大規模災害発生の際の初動時における被災地情報収集のあり方、災害時の情報通信技術の活用について検討を行う
3. 検討事項
 - ・初動時の情報通信手段に係る現状と課題の整理
 - ・課題解決に向けた方策の抽出とその実現
 - ・その他初動時における被災地情報収集に関して必要な事項
4. 委 員

河田 恵昭	京都大学防災研究所長<座長>
小田 哲也	福岡市消防局長
角本 繁	独立行政法人防災科学技術研究所 地震防災フロンティア研究センター川崎ラボラトリー副所長
片田 敏孝	群馬大学工学部教授（災害社会工学）
佐久間 健	株式会社コミュニケーション戦略研究所代表取締役
塩見 正	独立行政法人情報通信研究機構理事
関 広一	小千谷市長
中貝 宗治	豊岡市長
中村 功	東洋大学社会学部教授（メディアコミュニケーション学）
長島 忠美	長岡市復興管理監（旧山古志村村長）
畚野 信義	株式会社国際電気通信基礎技術研究所代表取締役社長
室崎 益輝	独立行政法人消防研究所理事長
山崎 登	NHK解説委員

（肩書きは当時のもの。座長以外は50音順）

5. 委員会開催状況

区 分	日 程	出欠	内 容
第1回会合	2005. 5. 10（火）	○	被災地情報収集の課題と方策
第2回会合	2005. 5. 27（金）	○	被災地情報収集の課題と方策（中貝市長、台風23号被害報告）
第3回会合	2005. 6. 13（月）	○	旧山古志村現地視察
第4回会合	2005. 6. 22（水）	○	現行の被災地情報収集方策の適切な活用・充実等
第5回会合	2005. 7. 7（木）	×	最新の情報収集手段等
第6回会合	2005. 7. 27（水）	○	提言書の取りまとめ

6. 成 果 「初動時における被災地情報収集のあり方に関する検討会提言書」（2005. 7）

「大規模降雨対応 水害・土砂災害対策検討委員会」への参画

1. 主 催 国土交通省 河川局
2. 目 的 近年、豪雨が増加しており、従前の計画や想定を超える大規模な降雨に対する確かな水害・土砂災害対策について検討を行う
3. 検討事項
 - ・大規模降雨による最近の災害についての検証
 - ・高水位が長時間継続する洪水に対する計画・管理。内水被害への対応
 - ・都市部における集中豪雨への対応
 - ・大規模降雨による水害・土砂災害に対する情報の把握、提供のあり方
 - ・中山間地の実態を踏まえた警戒避難体制のあり方 など
4. 委 員

岩永 勉	東京都建設局長
碓井 照子	奈良大学教授
江口 隆一	水俣市長
岸井 隆幸	日本大学教授
近藤 徹	財団法人水資源協会理事長
櫻井 敬子	学習院大学教授
櫻井 哲雄	延岡市長
下川 悦郎	鹿児島大学教授
杉尾 哲	宮崎大学教授
曾小川久貴	日本下水道事業団理事
田中 惇	東洋大学社会学部教授
辻本 哲郎	名古屋大学大学院教授
中貝 宗治	豊岡市長
廣井 修	東京大学教授
福岡 捷二	中央大学研究開発機構教授
三島 和子	株式会社インターリスク
水山 高久	京都大学教授
山崎 登	NHK解説委員
山本 孝二	株式会社ハレックス取締役会長 (50音順)

5. 委員会開催予定

区 分	日 程	出 欠	内 容
第1回検討会	2005. 10. 5 (水)	×	今般の巨大降雨の現象説明、検討課題
第1回分科会	2005. 10月		水害分科会、土砂災害分科会
第2回分科会	2005. 11月		水害分科会、土砂災害分科会
第2回検討会	2005. 12月		政策提言(案)取りまとめ

※ 中貝市長は「水害分科会」に所属